

講座情報

2

3/4 (水)
18:30~20:00

LGBTQ+の子どもたちの居場所を守る 子どもと関わるおとなのための勉強会

「こんなときどうすれば」「あのときどうすればよかったのだろう？」
みんなで一緒に考えてみませんか。

子どもたちが自分らしく過ごせる場所を作るためには、私たち大人の理解とサポートが欠かせません。この勉強会では、LGBTQ+の若者支援や居場所づくりに携わる3名の当事者の方を迎え、ご自身の体験や活動などについてお話いただき、座談会形式でシェアします。



本多まさ さん

LGBTQ ユースサポート・
プライドプロジェクト 代表

加古川市内の高校を卒業。ノンバイナリー、パンセクシャル（「男でも女でもない」自分という性自認を持つ当事者）。幼い頃から性別に違和感を抱え誰にも言えない学生時代を過ごした経験を持つ。Eテレなどでの情報発信も行う。



阪部すみと さん

LGBTQ+コミュニティ
つながりカフェ 代表

金融機関、大阪府職員などを経て現職。自治体主催のLGBTQ+コミュニティの運営にも携わる。主催するコミュニティでは約11年半の間に、延べ8,500名以上の参加者と関わる。プライベートでは同性パートナーと一緒に暮らす。



松本友生 さん

クィアコミュニティ
カラフル 代表

加古川市出身。幼い頃から自分の気持ちや性別に違和感を抱えて過ごす。32歳で戸籍を変更。宿とカフェを営む傍ら、「京都をもっとカラフルに」をテーマに、当事者かどうかに関係なく、安心して過ごせる場づくりに取り組む。

【対象】 テーマに関心のある方

【会場】 加古川市民交流ひろば 会議室2

【定員】 20名（要申込・先着順）

【参加費】 無料

【申込み】 電話で男女共同参画センターへ、または[かこがわオンライン申請システム](#)より申込み

おすすめ
関連図書

性の多様性の尊重について、絵本を通して子どもたちに伝えてみませんか？
加古川市内の図書館で貸出・予約できます。

タイトル	著者	出版者
みんなえがおになれますように ちがうってすてきなこと	うい／作、早川 世詩男／絵、 松中 権／監修	学研プラス
だかし屋のおっちゃんはおばちゃんなのか？	多屋 光孫／作	汐文社
ぼくのスカート	ピーター・ブラウン／文・絵 日高 庸晴／訳・監修	小学館



2/26 (木)
10:30~12:00

ストレス軽減！怒りの感情の伝え方

「イライラを言葉にできず、ため込んでしまう」「つい人に当たってしまい自己嫌悪におちいる」という「怒り」の感情に振り回されてストレスを感じてしまうことはありませんか。

「怒り」の根っこにある自分の気持ちを知り、伝え方を一緒に学んで、ストレス軽減していきましょう！

【対象】テーマに関心のある方

【会場】加古川市民交流ひろば 会議室2

【講師】市男女共同参画推進専門員 岡田実希

【定員】20名（要申込・先着順）

【参加費】無料

【託児】無料・要申込（2/19(木)締切）・定員あり

【申込み】電話で男女共同参画センターへ、または[かこがわオンライン申請システム](#)より申込み

<男性の家庭参画推進セミナー>

2/11 (水・祝)
10:30~12:00

パズルで学ぶ！ こどもとパパのおかたづけチャレンジ

「部屋がおもちゃで散らかっている・・・」「なかなかおかたづけしてくれない・・・」そんなお悩みはありませんか？

この講座では、こどもとパパが協力しながら、スッキリかたづけるコツを楽しく学びます。

親子での学びを通して自立力を育て、おうち時間をより快適にしましょう！



★プログラム①（60分）

親子で「おかたづけキッズパズル」を体験

★プログラム②（20分）

こども：自分らしさを育む絵本の読み聞かせ<読み手：加古川市立加古川図書館スタッフ>

パパ：ミニ講座「片づけで整う家族の幸せバランス」

【対象】概ね5歳～小学生のこどもとパパ（ママの同席可）

※セミナーに参加しない6カ月～5歳未満のこどもは、託児（無料・要申込・定員あり）をご利用ください。

【会場】加古川市民交流ひろば 会議室2

【定員】15組（要申込・先着順）

【参加費】無料

【申込み】電話で男女共同参画センターへ、または[かこがわオンライン申請システム](#)より申込み

講師 野間 和美 さん

おうちじかん
<Family Life Management> 代表

- ・片づけ遊び指導士認定講師
- ・整理収納アドバイザー2級認定講師
- ・時短家事コーディネーターBasic 認定講師



結婚に伴うライフスタイルの変化をきっかけに、さまざまな働き方を経験した後、2015年より個人事業主として活動を開始。性別や世代を問わず、仕事・家事・子育て・介護など多様な役割が求められるなか、QOL（生活の質）の向上をめざし、「Family Life Management（家庭のマネジメント）」を推進する講座や研修を開催している。プライベートでは、3世代6人＋ネコとの暮らしを楽しんでいる。

男女共同参画活動 団体を募集中

加古川市民交流ひろばで、男女共同参画や性の多様性の尊重に関する活動を行う「男女共同参画活動団体」を募集しています。認定された団体は、

- ・市民交流ひろばの会議室を2分の1の使用料で利用できます。
- ・6月23日～29日の男女共同参画週間に、センターと協働で、男女共同参画に関する講座を市民交流ひろばで開催し、団体の活動を紹介できます。※（提出期限：2月27日（金））

認定対象や提出書類など、詳しくは[市ホームページ](#)をご確認ください。

※本市の当該年度の予算の成立等を前提とするため、開催しない場合があります。

防災の知識をアップデートしませんか

さまざまな立場からの視点を反映することは、地域の防災力向上につながります。

その中でも、女性の視点を取り入れた防災・復興体制を確立するためには、意思決定の場に女性が参画することが必要不可欠です。女性の参画割合が低いと、防災に対する平常時の備え、災害時、復旧・復興の各場面において女性の意見、女性と男性のニーズの違いが反映されにくい傾向があり、必要な支援が提供できなくなるおそれがあります。また、「男性は仕事、女性は家庭」といった性別による固定的な役割分担意識がいまだに根強いことも影響し、地域の防災活動に携わっている女性は多いものの、リーダーとなっている女性は少ない状況にあります。

こんなことはありませんか？

「組織のトップは男性しかできない」と言われた

防災組織に女性が入ることになっているけれど、実際は“女性はお手伝い”

地域で防災活動を行っている女性たちの声

役員は男性が多く、女性は会議で意見を言いにくい

防災活動が男性中心に行われている…平時も災害時も、女性が主体的な担い手であることをみんなが理解するにはどうしたらいいの？

2月14日・28日に開催する「自分をアップデート!! 大切な人を守る まちづくり講座 ~わたしからはじめる、みんなの安心~」(以下参照)では、

- ①「過去の災害での命を守るための行動事例」や「被災地での安心を守る行動事例」
- ②新たな視点やアイデアを共有し、災害時に必要な多様な人の意見を聞き、よりよい形へまとめる力を学びます。ぜひご参加ください!

かがわウェルビーポイント対象事業

自分をアップデート!!

大切な人を守る まちづくり講座 ~わたしからはじめる、みんなの安心~

◆第1回◆ 2月14日(土) 10:30~12:30	未来につながる地域の防災を話し合ってみよう 「大切な人を守るために、どんなことができるか」について、ワールド・カフェ形式で対話します。
◆第2回◆ 2月28日(土) 10:30~12:30	いろんな意見をまとめる力をつけよう グループワークを通し、参加者の「これならできる」を見つけます。

講師

大槻 由美 さん



地区防災計画学会所属、堺市防災会議委員、八尾市地区防災計画作成支援アドバイザー、大阪公立大学都市経営研究科(都市経営修士)、大阪公立大学都市経営研究科附属都市経営研究センター研究員。

- 【対象】性別・年齢・家族形態に関係なくどなたでも 【会場】加古川市民交流ひろば 会議室
【参加費】無料 【託児】無料・要申込・定員あり
【定員】各回20名(要申込・先着順) ※単回での受講も可能ですが、連続受講の方を優先します。
【申込み】電話で男女共同参画センターへ、または[かがわオンライン申請システム](#)より申込み

「地域の防災で女性が力を発揮する」ということは…

- ・防災活動の担い手が増え、多様な視点が活動に反映されます
- ・性別で役割分担せず、男女が共に防災に取り組むことで、地域組織の負担が減ります
- ・地域組織の運営が柔軟になり、それぞれの生活に合わせて防災活動を続けられるようになります

(内閣府男女共同参画局「女性が力を発揮するこれからの地域防災~ノウハウ・活動事例集~」を基に本市作成)

加古川市の「ミモザ企業」にインタビュー♪

「ミモザ企業」認定は、女性のキャリア形成や登用、多様な働き方の推進、だれもが働きやすい職場環境づくりに積極的に取り組んでいる企業を、兵庫県が認定する制度です。

加古川市内の「ミモザ企業」は現在8社。その取組を1社ずつご紹介していきます！

第2回目は、加古川市野口町に本社を構える「株式会社ティエルバイ」（令和5年9月認定）です。

Q なぜ、ミモザ企業認定を取得しようと思ったのでしょうか

男女共同参画センターからの案内で、関心を持ちました。男性中心と思われがちなバルブ業界でも、女性が活躍していることを広く知ってもらえるのではないかと思い、認定取得にチャレンジしました。

Q ミモザ企業認定のために、どのようなことに取り組まれましたか



当社では、女性・男性ともに一人ひとりがキャリアを自律的にデザインできるような研修をしています。

認定のために特別な取組は行っていませんが、性別に捉われない活躍推進の取組が、女性活躍推進につながると認めていただき、励みになりました。

【研修の風景】

Q ミモザ企業に認定されたことに対する反響はありましたか

女性活躍に関する取組について整理をする中で、社内の女性同士が関わる機会が増えました。女性の人数が少ない会社ではありますが、女性同士のつながりが生まれ、他部署の女性に相談をしたり、頑張る女性に触発されたりして、良い雰囲気が生まれたと感じます。

また、ミモザ企業認定取得のメリットのひとつは「兵庫型奨学金返済支援制度の補助期間が17年に延長される」ことですが、このメリットを活かすために会社独自の「奨学金返済支援制度」を創設しました。新入社員を含め男女ともに利用者がおり、若年層の前向きなライフプランの構築に役立っていると好評です。

Q 認定取得に取り組んだことで、社内に変化はありましたか

キャリア面では、もともと人事制度上は全く性差がありませんでしたが、ライフ面に関しては、育休取得率が女性100%に対して、男性は30%弱で、育休は一部の意識の高い男性が取るものという雰囲気がありました。

男性育休取得についての管理職研修を行い、男性育休は当たり前でお互い様といった空気が生まれ、2025年の年間男性育休取得率は50%を上回っています。育児の負担を女性のみに負わせることなく、また、育休中の仲間をカバーする企業風土ができています。

Q 今後の女性活躍推進、働き方改革のために大切だと思うことを教えてください

一人ひとりが明確に人生の目標を持ち、何のために働くのか、組織の中でどのような役割が期待されているのかを意識し、自ら目標を打ち立てて行動していくことが大切だと思います。漫然と作業をこなしたり、闇雲に時間を使ったりするような働き方ではなく、全員が互いの役割と目標を意識して働けば、お互いを尊重し、補い合って働くことができると思います。

【ミモザ企業認定証を持つ

藤原綾子 代表取締役社長】



キャリアコンサルタントによる

女性のための働き方相談

わたらしい働き方、再就職、転職、起業、キャリアアップなどチャレンジしたい気持ちについて、女性の相談員（キャリアコンサルタント有資格者）に相談できます。（相談時間は最大50分）

- ◆今の働き方を見直したい、転職しようか悩んでいる
- ◆子育て・介護が一段落したので働きたいけど
ブランクがあるので不安
- ◆面接のトレーニングをしたい
- ◆履歴書や職務経歴書の書き方が分からない
- ◆自分の強みを見つけない
- ◆起業に興味がある

託児あり

相談無料

毎週 水・木曜日 10:00～15:30

（場所：加古川市民交流ひろば）

※事前にご予約ください。

※託児あり（相談日の1週間前までに要予約）

電話または[かこがわオンライン申請システム](#)よりお申し込みください

社会保険労務士による

女性のための労働相談

仕事や労働に関する悩みや疑問について、女性の社会保険労務士に相談できます。（相談時間は最大50分）

- ◆労働条件が悪くなった、なぜ？
- ◆突然に明日から来なくていいと言われた
- ◆長年勤めてきたのに契約更新しないと言われた
- ◆パワハラ・セクハラなどのハラスメントを受けた、今も受けている
- ◆パートでも社会保険の加入は必要？
- ◆働き方を変えると私の年金はどうなるのかな

2月18日(水)14:00～17:00

（場所：加古川市民交流ひろば）

※事前予約優先（当日予約は電話のみ受付）

※託児あり（2/12(木)申込締切）

電話または[かこがわオンライン申請システム](#)よりお申し込みください

LGBTQ+ 専門相談

性のあり方に関する悩みや不安の相談を専門相談員が受け付けます。当事者だけでなく、その家族や友人、学校や職場の方なども相談できます。

… 電話相談 …

- 【対象】どなたでも（匿名可）
 【電話番号】079-427-9108（電話相談専用）
 【相談日時】2月9日(月)14:00～17:00
 （1回30分まで）
 【相談料】無料 ※通話料金はかかります。

… 対面相談 …

- 【対象】市内に在住・在勤・在学されている方
 【相談日時】相談員と調整（1回1時間まで）
 【相談料】無料
 【場所】加古川市民交流ひろば

詳しくは[市ホームページ](#)をご確認ください

★休業のお知らせ★ 2月16日(月)・17日(火)は施設保守点検日のため、業務をお休みいたします。

講座の申込み・問合せ 令和8年2月発行

加古川市 市民活動推進課 男女共同参画・多様性社会推進係
加古川市男女共同参画センター

〒675-0065 加古川市加古川町篠原町21-8
カピル21ビル5階

【電話】079-424-7172 【FAX】079-454-4190

【業務時間】月～金曜日 9:00～17:30

※祝日、年末年始、施設保守点検日を除く



・男女共同参画センターFacebook は[こちら](#)

・男女共同参画センターInstagram は[こちら](#)

○指定駐車場をご利用の方は、1時間または2時間無料券をお渡ししますので、駐車券をご持参ください。

<指定駐車場>①加古川駅前立体駐車場 ②オーエムパーキング

③平成パーキング ④OKパーキング ⑤大村第一駐車場

○駐輪場は★加古川駅南自転車駐輪場（2時間以内は無料）をご利用ください。